

カエデの色はどんな色？



青南幼稚園のシンボルツリーのカエデの木は、毎年12月頃になると葉がきれいに色付き始めます。ある日、子どもたちが落葉したカエデの葉を集めていました。「これは赤」「これは黄色」「同じ木なのに色が違うね」。そうなのです、同じ木の葉でも枝によって色が違ったり、見る方向や天気によっても見え方が異なったりしています。

色ごとに並べてみました。1枚の葉っぱの中にも、よく見るといろいろな色が混ざっています。子どもたちは「ブラウンレッド」などと、自分たちで色の名前を考えていました。

カエデの木は夏には日陰を作ってくれて、3学期になると葉がさらに落ち、また子どもたちに新しい遊びをさせてくれます。青南幼稚園自慢の木です。

